



[公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構とは…]

平成9年5月、アイヌ文化の振興等を行い、アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現と、我が国の文化の多様な発展を図ることを目的とする「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」が制定され、同年7月から施行されました。

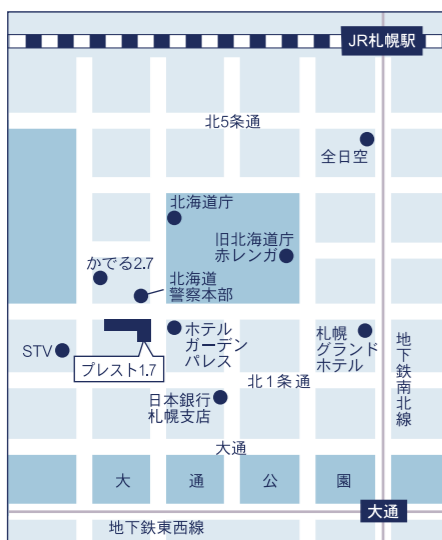
当公益財団は、平成9年7月、北海道札幌市内に事務所を、同年9月には東京都内にアイヌ文化交流センターを開設し、この法律に基づき、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統やアイヌ文化に関する知識の普及・啓発などの事業を実施しています。

● 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7(5階)
The Foundation for Research and Promotion of Ainu Culture:(FRPAC)
Presto 1.7 (5F), Kita 1, Nishi 7, Chuo-ku, Sapporo 060-0001 Japan
TEL.011- 271-4171 FAX.011-271-4181
ホームページ <http://www.frpac.or.jp/>
e-mail:ainu@frpac.or.jp

● アイヌ文化交流センター

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4号13番 アーバンスクエア八重洲(3階)
Ainu Culture Center, Tokyo
Urban-Square-Yaesu (3F), 4-13, Yaesu2, Chuo-ku, Tokyo 104-0028 Japan
TEL.03-3245-9831 FAX.03-3510-2155
e-mail:acc-tokyo@frpac.or.jp



平成27年度

7月→9月 (vol.2)

アイヌ語 ラジオ講座

石狩方言



STVラジオ

本放送 毎週日曜日 7:00 ~ 7:15 再放送 毎週土曜日 23:00 ~ 23:15

STVラジオのホームページでこれまでの放送を聴くことができます。
<http://www.stv.ne.jp/radio/ainugo/>

講師 中井 貴規

公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構

vol.2

はじめに

アイヌ語はアイヌの人たちの独自の言語で、身近に触れているものとして地名があります。アイヌ語の地名は北海道をはじめ、サハリンや千島列島、それに東北地方にも残されています。地名の他にも「エトピリカ」や「ラッコ」、「トナカイ」などアイヌ語と意識されずに使われている言葉があります。

また、アイヌの人たちはユカラをはじめとする多くの優れた口承文芸を伝えてきました。語り継がれてきた物語の中には、自然の中で生きていく知恵や自然との折り合いの付け方などが盛り込まれていることも多く、話を聞くことで、さまざまなことを学べるようになっていきます。

現在では、アイヌ語が日常会話の言葉として使われることはほとんどありませんが、祖先から伝えられた言葉を多くの人たちが話せるようになるよう、いろいろな活動が行われています。

この「アイヌ語ラジオ講座」は、初心者向けのやさしいアイヌ語講座をラジオで放送し、多くの人たちにアイヌ語に触れ、学習する機会を提供するため平成10年から開設しているものです。

平成27年度は4月からの1年間、旭川市出身の中井貴規さんをお迎えし、アイヌ語講座を開講してまいります。

どうぞ、アイヌ語に触れてみて下さい。

平成27年4月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.2 目次 テキストは3か月ごとに発行しています。

●講師等の紹介	2P
●講座のスケジュール	3P
●テキスト14～26	4～29P
●収録テープ等の貸出について	30P
●アンケート	31～32P
●会員募集のお知らせ	33P

アイヌ語 ラジオ講座

石狩方言



講師 中井 貴規

公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構

vol.2

講師のプロフィール



なかい たかのり
中井 貴規

旭川市に生まれる。現在は白老町在住。
アイヌ語指導者育成事業第8期修了生。
2011年から2014年まで、北海道大学
アイヌ・先住民研究センターにて技術補佐
員として勤務。
現在は、伝承者育成事業第3期生として、
白老町にあるアイヌ民族博物館での研修を
中心に、アイヌ文化について学んでいる。

支援研究者の紹介

おおた みつる
太田 満

北海道赤平市生まれ。旭川アイヌ語教室等でアイヌ語教育に努める。現在、(公財)
アイヌ文化振興・研究推進機構が実施している指導者育成事業、語り部育成事業（旭
川・浦河）の講師として、アイヌ語の指導に当たっている。

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通語というものはなく、それぞれの地域で
それぞれの方言が学ばれています。そのため、このテキストでは担当講師
の方言（石狩方言）をベースにしています。

アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	Kampinuye	テーマ	ページ
7月	5日	14	動詞の単数形と複数形（2）	4
	12日	15	ト°レプ turep(オオウバユリ)について	6
	19日	16	数詞（1）	8
	26日	17	数詞（2）	10
8月	2日	18	数に関する表現	12
	9日	19	0項動詞—「寒い、涼しい、暖かい、暑い」に関する表現	14
	16日	20	名詞の概念形と所属形（1）	16
9月	23日	21	名詞の概念形と所属形（2）	18
	30日	22	名詞の概念形と所属形（3）	20
	6日	23	身近にもあふれているアイヌ語	22
	13日	24	文法的な場所の概念と後置詞、後置副詞（1）	24
9月	20日	25	文法的な場所の概念と後置詞、後置副詞（2）	26
	27日	26	したい、したくない—助動詞（1）	28



例文

1. Pewre utar apapa eworun osurapa.
ペウレウタラ アババ エウォルン オスラバ。
若者達がへびを水中に複数投げ込んだ。
2. Menoko utar opitta ku=hosippare.
メノコウタラ オピッタ クオシッパレ。
女達を全員私は帰宅させた。
3. Cise ci=asi.
チセ チアシ。
単数の家を私達は建てた。
4. Eper poronno okay.
エペレ ポロンノオカイ。
クマが沢山いる。
5. Ciep poronno an.
チエフ ポロンノアン。
食糧が沢山ある。



単語

アイヌ語		品詞	日本語
án	アン	自動詞	いる、ある (複数形)は okáy オカイ
así	アシ	他動詞	～を立てる、～を建てる (複数形)は róski ロシキ
ci=	チ	人称接辞	(話し相手を含めない) 私達が
ciép	チエフ	名詞	食糧
ewórun	エウォルン	副詞	水中へ
hosíppare	ホシッパレ	他動詞	～を返す、～を帰宅させる (単数形)は hosípíre ホシピレ
osúrapa	オスラバ	他動詞	～を捨てる (単数形)は osúra オスラ。 複数形には不規則変化の osúrpa オスルバ もあり、人によっては二つが混用される
péwre	ペウレ	自動詞	若くなる、若い
porónno	ポロンノ	副詞	沢山
utar	ウタラ	形式名詞	～達、～人々



今日の学習

1. 動詞の目的単数形と目的複数形

動詞の単数形、複数形は主語の数で決まると前回学びました。これは英語などでもお馴染みだと思います。ところが、アイヌ語ではもう一つ、他動詞の目的語が複数の場合、主語が単数でもその他動詞は複数形になるという決まりがあります。こういう要因で決まるものを「目的複数形」と言います。また逆に主語が複数の場合でも目的語が単数の場合に他動詞が単数形になる事があります。こういう要因で決まるものを「目的単数形」と呼びます。

例文1では主語も目的語も複数ですから、どちらの要因で複数形になっているのか分かりませんが、例文2は主語が「私が」という単数なのに hosippare という形になっています。これは目的語が「女達」という複数なので先に述べた目的複数形になっているのです。また、例文3は主語が「私達が」という複数なのに asi という形になっています。これは目的語の「家」が単数なので、目的単数形になっているのです。

2. 動詞の単数形、複数形の例外

何が沢山いるという事は当然その何かは複数という事になります。例文4もそれを示し動詞は複数形の okay となっています。しかし例文5では単数形の an が用いられています。アイヌ語ではよく無生物に関して、それが複数であっても単数扱いする事があります。しかし、“esotkap poronno ek” 「カジカが沢山来た」の様に、生物でも単数を用いる例もあります。実は poronno など数量を示す言葉が使われる場合、動詞は必ずしも複数形にしなくて良いのです。

3. 形式名詞 utar

Kampinuye 1 3の例文3 “Utar opitta hoyuppa, kira …” 「仲間全員が走り、逃げ…」の中で utar は名詞でしたが、この utar は「～達」の意味でKampinuye 1 2の今日の学習2で学んだ pe や kur と同じ形式名詞です。今回の例文1の pewre utar は 動詞「若い」+形式名詞「人々」で「若者達」の意味になっていますが、これは他の形式名詞に共通する用法です。それに対して例文2の menoko utar は名詞「女」+形式名詞「達」で「女達」の意味になっていますが、これは他の形式名詞には見られぬものです。名詞の複数形を作るのに便利な言葉ですが、人や他の生物以外の無生物についてほとんど使われません。

メモ



今日の学習

今年度テキストvol.1の「講師のプロフィール」にある私の写真をご覧いただけたでしょうか。私が左手に持っている植物は、オオウバユリというものです。

さて、オオウバユリのことをアイヌ語で、ト°レプ turepといいます。根元の方の白い鱗茎からは、イルプ irup（でんぶん）が採れ、大事な食糧となっていました。

ト°レプ turepは、植物学上、雌雄の区別はない植物とされています。しかし、アイヌは花が咲いているものを“雄”、花が咲いていないものを“雌”というように区別しました。

ト°レプ turepは、花が咲くまでに少なくとも7～8年はかかります。少し黄緑色がかかったクリーム色の花を咲かせ、釣鐘のような形です。夏頃に花が咲き、花が咲くのはその1年限りです。あとはだいたい夏の終わりから秋頃に種を飛ばして、冬に立ち枯れます。

採るのは、花が咲いていない、いわゆる“雌”の方です。花が咲く、いわゆる“雄”は種をまいて、そこからまた新しいト°レプ turepが育つ大事なものです。ですから、いわゆる“雄”も採ってしまうと、それ以降ト°レプ turepを採りづらくなります。さらに言えば、仮に“雄”を採ったとしても、でんぶんを採れる鱗茎が痩せているので、採る意味がありません。

鱗茎は繊維質が多いのですが、焼いて食べたり、鱗茎をほぐして洗った後に潰して水にさらすなどして、でんぶんをとったりします。でんぶんを採った後の繊維質は発酵させて、大きなドーナツのような形に固めて乾燥させます。これをト°レバカム turepakamと呼んでいます。ト°レバカム turepakamは保存食となり、食べるときは削って、おかゆなどに入れて食べました。



メモ

Lined area for taking notes.



例文

1. sine okkayo
シネ オッカヨ
1人の男

2. sine yuk
シネ ユク
1匹のシカ

3. sine cise
シネ チセ
1軒の家

4. okkayo sinen
オッカヨ シネン
男1人

5. yuk sinep
ユク シネプ
シカ1匹

6. cise sinep
チセ シネプ
家1軒



今日の学習

1. 数詞の形態

連体詞	名詞 (個数)	語尾	名詞 (人数)	語尾
siné シネ	sinép シネプ	-p	sinén シネン	-n
tú ト°	túp ト°プ	-p	tún ト°ン	-n
ré レ	rép レプ	-p	rén レン	-n
íne イネ	ínep イネプ	-p	ínen イネン	-n
asíkne アシクネ	asíknep アシクネプ	-p	asíknen アシクネン	-n
iwán イワン	iwámpe イワンペ	-pe	iwániw イワンニウ	-iw
árwan アラワン	árwampe アラワンペ	-pe	árwaniw アラワンニウ	-iw
tupésan ト°ペサン	tupésampe ト°ペサンペ	-pe	tupésaniw ト°ペサンニウ	-iw
sinépesan シネペサン	sinépesampe シネペサンペ	-pe	sinépesaniw シネペサンニウ	-iw
wán ワン	wámpe ワンペ	-pe	wániw ワンニウ	-iw

アイヌ語の数詞には表に見られるように3つの形があります。まず例文1、2、3のように「1人の～」とか「1匹の～」などと言う時には、表の左端の形、つまり sine という連体詞を用います。それに対して例文4、5、6のように「1人」とか「1匹」などと言う時には sinen とか sinep という名詞を用います。これら連体詞や名詞が数を表すところから、まとめて数詞と呼びます。

さて個数を表す列を見てみましょう。語尾が p のものと pe のものがある事に気付くでしょう。これらはKampinuye 12の今日の学習2で学んだ形式名詞です。その最後に少し触れたように e、u という母音の後で p そして n という子音の後で pe という形になっています。この sinep、tup 以下の形は「ひとつ」、「ふたつ」と物を数えるだけではなく、「1匹」、「2匹」、「1頭」「2頭」と魚や動物、あるいは人でも子供や女性を「1人」、「2人」と数えるのに用いられました。ただ女性に関しては苦情もありますので、今後使用を控えた方が良いでしょう。他の方言では「ひとつ」、「ふたつ」と数える「数え上げ形」というものがありますが、石狩方言にはありません。

次の人数を表す列でもやはり、語尾が n のものと iw のものがあります。これも母音の後が n、子音の後が iw となっています。この sinen、tun は専ら人を数えるのに用いられます。尚、余談となりますが、今までの学習で出てきた nep 「何」 nen 「誰」は、それぞれ ne (何れの) +p (物、者) → nep 何れの物、何れの者 ne (何れの) +n (人、者) → nen 何れの人、何れの者 という成り立ちをしています。ne は「何れの」という意味で疑問を表す連体詞です。p は形式名詞ですが、n は使用がほぼ数詞に限られるためか「人」を意味する接尾辞とされています。iw も接尾辞とされますが、icaniw 「サクラマス」、kapaniw 「カレイ」など人以外のものにも使われており、古いアイヌ語を探る時の手掛かりになるかもしれません。

2. 覚えておきたい単語、月の名前

年、月、日に相当するアイヌ語は以下の通りです。

アイヌ語	品詞	日本語
cúp	チュブ	名詞 月 siné cúp シネ チュブ 1か月
pá	パ	場所名詞 年 siné pá シネ パ 1年
tó	ト	場所名詞 日 siné tó シネ ト 1日
inómicup	イノミチュブ	名詞 1月
táskurucup	タシクルチュブ	名詞 2月
toétanne	トエタンネ	名詞 3月
upásrurecup	ウパシルレチュブ	名詞 4月
múntukkacup	ムント°ツカチュブ	名詞 5月
tóytacup	トイタチュブ	名詞 6月
kúnneyascup	クンネヤシチュブ	名詞 7月
kúnnesuscup	クンネスシチュブ	名詞 8月
yáscup	ヤシチュブ	名詞 9月
kómnirancup	コムニランチュブ	名詞 10月
nítekrankecup	ニーテ克蘭ケチュブ	名詞 11月
upásrankecup	ウパシランケチュブ	名詞 12月



例文

1. sine to ikasma wan to
シネト イカシマ ワント
11日
2. sinep ikasma wan to
シネッ イカシマ ワント
11日
3. atuyta hot eper
アト° イタホツエペレ
120頭のクマ



今日の学習

1. 11から19まで

前回の学習から例文1、2の sine、sinep、wan についてはお分かりの事と思いますが、その語順や文型に驚かれるでしょう。例えば11日なら十の位からはじまっても良さそうなのに、最初に来るのは一の位です。しかも「日」を意味する言葉 to が繰り返され、ikasma という分からない言葉まで入っています。しかしアイヌ語で10以上の数は基本的に小さい位から大きい位へと数を言っていきます。そしてその際例文1の様に sine などの連体詞の後に数える対象を示す言葉を繰り返し、その間を「余る」という意味の自動詞 ikasma で結んでいきます。但しこれでは言葉が長くなって言いくいので、実際には例文2の様に sinep などの名詞を言いき、最後に数えられる対象の言葉を使う事もありました。また、これがどれ程一般的であったか不明ですが、砂沢クラ媼は例えば「17才」を wan pa ikasma arwan としました。他に例文3がクラ媼の表現ですが、先程述べた小さい方から位取りする原則から外れてしまうため一の位まで言う場合にはどうすれば良いか問題を抱えています。具体的解決策は今後の課題として、11~19まで物を数える時と人を数える時の形を示しておきましょう。

名詞 (個数)	日本語	名詞 (人数)	日本語
sinép ikásma wámpe シネッ イカシマ ワンペ	11個	sinén ikásma wániw シネン イカシマ ワニウ	11人
túp ikásma wámpe ト°ッ イカシマ ワンペ	12個	tún ikásma wániw ト°ン イカシマ ワニウ	12人
rép ikásma wámpe レッ イカシマ ワンペ	13個	rén ikásma wániw レン イカシマ ワニウ	13人
ínep ikásma wámpe イネッ イカシマ ワンペ	14個	ínen ikásma wániw イネン イカシマ ワニウ	14人

名詞 (個数)	日本語	名詞 (人数)	日本語
asíknep ikásma wámpe アシクネッ イカシマ ワンペ	15個	asíknen ikásma wániw アシクネン イカシマ ワニウ	15人
iwámpe ikásma wámpe イワンペ イカシマ ワンペ	16個	iwániw ikásma wániw イワニウ イカシマ ワニウ	16人
árwampe ikásma wámpe アヲワンペ イカシマ ワンペ	17個	árwaniw ikásma wániw アヲワニウ イカシマ ワニウ	17人
tupésampe ikásma wámpe ト°ベサンペ イカシマ ワンペ	18個	tupésaniw ikásma wániw ト°ベサニウ イカシマ ワニウ	18人
sinépesampe ikásma wámpe シネベサンペ イカシマ ワンペ	19個	sinépesaniw ikásma wániw シネベサニウ イカシマ ワニウ	19人

2. 20以上について

hot は名詞で、それだけで「20人」とか「20個」とかを意味します。「20の」と言いたい時には hotne という言葉がありますが、石狩方言としては連体詞として hot を使い、目下ほとんど用例を見かけません。

さて、20以上ですが、特に旭川では何時ごろからか

30 rehót	70 árwanhot
40 ínehot	80 tupésanhot
50 asíknehot	90 sinépesanhot
60 iwánhot	100 atúyta

と30以上では hot を「10」の意味で用いるようになりました。また「100」の atuyta は本来ある動物が「20匹」、毛皮が「10枚」である事を指す言葉ですが、何故これが「100」の意味になったのか分かりません。何れにしても、これらは日本語との接触により生じたもので、アイヌ語本来のものではありません。本来は、

40 tuhót	140 árwanhot
60 rehót	160 tupésanhot
80 ínehot	180 sinépesanhot
100 asíknehot	200 wánhot
120 iwánhot	

です。先の新しい数え方を覚えてしまうと他の方言を話す相手と行き違いが生じます。現実には二通りの言い方を理解し、使い分けていたようですが、それでは学習者に大きな負担をかけてしまいます。そこで旭川では現在99までを他の多くの方言に通じる語形で学んでいます。以下にそれを記します。

20 hót
21 sinép ikásma hót
30 wámpe ikásma hót あるいは wámpe etúhot
31 sinép ikásma wámpe ikásma hót あるいは sinép ikásma wámpe etúhot
40 tuhót
50 wámpe ikásma tuhót あるいは wámpe eréhot
60 rehót
70 wámpe ikásma rehót あるいは wámpe éinehot
80 ínehot
90 wámpe ikásma ínehot あるいは wámpe eásíknehot
100 atúyta (但し asíknehot も可とする。)

ちなみに 千 は wánatuyta、万 は moik、億は ik、兆は siik、京は moikikなどから無量大数 íkikkeks まで新たに決めました。



例文

1. Okkayo ren, menoko tun an.
オッカヨレン、メノコト°ン アン。
男が3人、女が2人いた。

2. Atuyta pakno okay.
アト°イタパクノオカイ。
= Atuyta pak okay.
アト°イタパクオカイ。
100人ぐらいいる。

3. Hot akkari okay.
ホッアッカリオカイ。
20人以上いる。

4. Pewre utar hoski tunne paye, osi sinenne
ku = oman.
ペウレウタラ ホシキト°ンネパイェ、オシシネンネクオマン。
若者達が先に2人で行き、その後から1人で私は行った。

5. Cep repne ku = tuye.
チェプレプネクト°イエ。
私は魚を3つに切った。



単語

アイヌ語		品詞	日本語
ákkari	アッカリ	後置副詞	～以上、～よりも
cép	チェプ	名詞	魚
hóski	ホシキ	副詞	はじめに、先に
osí	オシ	後置副詞	～の後から
pák	パク	後置副詞	～まで、～くらい
pákno	パクノ	後置副詞	～まで、～くらい
répne	レプネ	副詞	三つに
sinénne	シネンネ	副詞	一人で
túnne	ト°ンネ	副詞	二人で



今日の学習

1. 動詞の単数形、複数形の例外

例文1では男3人、女2人の計5人が主語ですから、動詞は複数形 okay になりそうなものですが、実際には単数形 an が使われています。このように主語が複数でも数が明確に示されている場合、動詞は単数形になります。同じように目的語が複数でも数が明確に示されている場合は目的単数形になります(注)。数詞が使われても例文2、3の様に近似値を示している場合は複数形が使われず。

(注) 目的単数形になる場合でも、主語の数によって動詞が複数形になる場合があるので注意して下さい。

2. 副詞と後置副詞

これまで副詞と後置副詞という言葉が度々出てきました。特に「後置副詞」は聞きなれぬ言葉です。後置副詞は副詞の一種ですが、他動詞のように目的語をとるところが副詞と異なります。例文2の pakno、あるいは pak は atuyta を、例文3の akkari は hot を目的語としています。例文4の osi は pewre utar の代名詞である「彼等」を目的語としていますが、アイヌ語で三人称の人称接辞は示されないで osi という形なのです。

3. 副詞 sinenne

「～人で」という表現をしたい場合Kampinuye 16で学んだ「～人」という名詞(数詞)+ne という形で示されます。「1人で」から「10人で」という形を例示すれば

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1人で sinenne | 6人で iwaniwne |
| 2人で tunne | 7人で arwaniwne |
| 3人で renne | 8人で tupesaniwne |
| 4人で inenne | 9人で sinepesaniwne |
| 5人で asiknen | 10人で waniwne |

但し、「6人で」以上は例が見られず、規則に従い新たに造ったものです。

「～匹で」とか「～つに」という表現をしたい場合は同様に「～匹」、「～個」という名詞(数詞)+ne という形で示されます。

尚、この表現で使われた ne はいろいろな名詞と結びつき副詞を作ります。幾つか例をあげれば、erucikinne 裸足で (eru「ただの」+cikir「足」+ne「になる」) などです。

メモ

0項動詞 — 「寒い、涼しい、暖かい、暑い」に関する表現



例文

- A: Numan sirwen. Sonno mean.
ヌマン シリウエン。ソノノ メアン。
昨日は、天気が悪かった。とても気温が寒かった。
- B: E. Ku = merayke.
エー。クメライケ。
はい。私は寒かった。
- A: Tanto sirpirka. Sonno sirpopke wa.
タント シリピリカ。ソノノ シリポッケワ。
今日は、天気が良い。とても気温が暖かいよ。
- B: Somo! Ku = merayke wa.
ソモー！ クメライケワ。
いや！私は寒いよ。
Numan sonno mean kusu ku = omkekar.
ヌマン ソノノ メアンクス クオムケカラ。
昨日、とても寒いから、私は風邪をひいた。



単語

アイヌ語	品詞	日本語
méan	メアン	0項動詞 気温が寒い、気温が寒くなる
mérayke	メライケ	自動詞 (人が) 寒い、寒くなる
sirpopke	シリポッケ	0項動詞 気温が暖かい、気温が暖かくなる
kusu	クス	接続助詞 (目的を示し) ~のために、(原因、理由を示し) ~だから
ómkekar	オムケカラ	自動詞 風邪をひく



今日の学習

1. 0項動詞

アイヌ語には、主語も目的語もとらない動詞があります。今回の例文で言うと、sirwen「天気が悪い」、mean「気温が寒い」、sirpirka「天気が良い」、sirpopke「気温が暖かい」が、これに当てはまります。Kampinuye 10において、自動詞と他動詞について学びました。主語しかとらない動詞を自動詞といい、主語と目的語(1~2つ)をとる動詞を他動詞と呼びました。ところが、今回出てきたsirwen、mean、sirpirka、sirpopkeは、これら1つの語だけで1つの文とも言える特殊な動詞で、主語も目的語もとらない動詞です。こうした動詞は、0項動詞、完全動詞などと呼ばれます。

2. 寒い、涼しい、暖かい、暑い

例文に見られるように、「気温が寒い」という表現と、「感覚として寒い」という表現とでは、使われる言葉が違います。「気温が寒い」も、「私が寒い」も同じ「寒い」です。しかし、「気温が寒い」はmeanを使い、「私が寒い」はmeraykeという別の言葉を使うので、注意が必要です。

例文と一部重なりますが、「気温に関して寒い、涼しい、暖かい、暑い」という言葉と、「感覚として寒い、涼しい、暖かい、暑い」という言葉を、以下にまとめます。

- 「気温に関して寒い、涼しい、暖かい、暑い」などの言葉
⇒0項動詞。ku= ク、e= エ などをつけて表現することができない。
- ・mean メアン 気温が寒い、気温が寒くなる
 - ・sirmeman シリメマン 気温が涼しい、気温が涼しくなる
 - ・sirpopke シリポッケ 気温が暖かい、気温が暖かくなる
 - ・sissesekek シッセセク 気温が暑い、気温が暑くなる

- 「感覚として寒い、涼しい、暖かい、暑い」などの言葉
⇒自動詞。ku= ク、e= エ などをつけて表現することができる。
- ・merayke メライケ 寒い
 - ・meman メマン 涼しい
 - ・popke ポッケ 暖かい
 - ・sesek セセク 暑い

0項動詞は、他にも以下のようなものがあります。

- sinriten シンリテン しばれが緩む、暖かくなって雪がとける
- sinrupus シンルプシ しばれる
- sirekurok シレクロク あたりが真っ暗になる
- sirhanke シリハンケ 近くなる、近づく
- sirhawke シリハウケ あたりが静かである、あたりが静かになる、天候が穏やかである、天候が穏やかになる
- sirhure シリフレ 夕焼けになる
- sirkunne シリクンネ あたりが暗い、あたりが暗くなる、日が暮れる
- sirmaknatara シリマクナタラ あたりがピカピカ輝く
- sirmo シリモ 天気が静かである、天気が静かになる
- あたりが静かである、あたりが静かになる
- siroho シロホ あたりが深い、あたりが深くなる
- sironuma シロヌマ 夕暮れになる、日が暮れる
- sironuman シロヌマン 夕暮れになる、日が暮れる
- sirpeker シリペケレ あたりが明るい、あたりが明るくなる、夜が明ける
- sirpirattek シリピラッテク 夜が明ける
- sirpopo シリポポ にぎやかである
- siruhuy シルフイ 山火事である、山火事になる
- 火事である、火事になる、野火がでる、野火である
- sissimoye シッシモイェ 地震である、地震になる
- sissisuye シッシスイェ 地震である、地震になる
- sittontek シットンテク あたりが静かである、あたりが静かになる、天候が穏やかである、天候が穏やかになる

3. 原因・目的・理由を示す接続助詞 kusu

Kampinuye 12やKampinuye 13に出てきた korka は「~けれども」という逆接を示して文と文とつなぐ言葉でした。今回出てきた kusu は「~なので」「~のために」といった原因・理由・目的を示して、文と文をつなぐ役割を果たしています。こうした文と文をつなぐ言葉はまだたくさんありますので、今後学んでいきましょう。



名詞の概念形と所属形 (1)

日本語	概念形	所属形	日本語	概念形	所属形
あご (顎)	nótkew ノツケウ	nótkewe ノツケウエ	つめ (爪)	ám アム	amí アミ
あし (足)	cikír チキリ	cikíri チキリ	て (手)	ték テク	teké テケ
あしあと、 みち (足跡、道)	ru ル	ruwé ルウエ	てのひら (掌)	tékkotor テッコトロ	tékkotoro テッコトロ
あしのこう (足の甲)	paráure バラウレ	paráure バラウレ	どう (胸)	tumám トマム	tumáma トママ
あたま (頭)	sápa/sapá サバ/サバ páke/paké パケ/パケ	sápa/sapá サバ/サバ páke/paké パケ/パケ	にく (肉)	kám カム	kamí/kamú カミ/カム
い (胃)	yóspe ヨシペ	yóspe ヨシペ	は (歯)	nimák ニマク	nimáki ニマキ
うで (前腕) にのうで (上腕)	sánketapsut サンケタプスツ makúntapsut マクンタプスツ	sánketapsutu サンケタプスト makúntapsutu マクンタプスト	はい (肺)	yúkram ユクラム	yúkrami/ yúkramu ユクラミ/ ユクラム
かお (顔)	nán ナン	nanú ナヌ	はな (鼻)	etú エト	etú エト
かた (肩)	kúkew クケウ	kúkewe クケウエ	はら (腹)	hón ホン	honí ホニ
かみのけ (髪の毛)	otóp オトブ	otópi オトピ	ひざ (膝)	kókka コッカ	kókka コッカ
からだ (体)	netópa ネトパ netópake ネトパケ	netópa ネトパ netópake ネトパケ	ひざがしら (膝頭)	kókkasapa コッカサバ	kókkasapa コッカサバ
かんぞう (肝臓)	rá ラ	rá ラ	ひじ (肘)	síttok シットク	síttoki シットキ
くち (口)	pár パ cár チャ	paró パロ caró/carú チャロ/チャル	ひたい (額)	kipútur キプトル	kipúтуру キプトル
くちびる (唇)	pápusi パプシ cápusi チャプシ	pápusi パプシ cápusi チャプシ	ひふ (皮膚)	káp カプ	kapú カプ
くび (首)	rekút レクツ	rekúci レクチ	へそ (臍)	hánko ハンコ hánku ハンク	hánko ハンコ hánku ハンク
け (体毛)	numá ヌマ	numá ヌマ	ほね (骨)	poné ポネ	poné ポネ
こえ (声)	háu ハウ	hawé ハウエ	また (股)	ciútur チウトル	ciúтуру チウトル
こし (腰)	ikkew イッケウ cínkew チンケウ	ikkewe イッケウエ cínkewe チンケウエ	まつげ (まつ毛)	síkráp シクラブ	síkrapi シクラブ
した (舌)	parúmpe パルンペ	parúmpe パルンペ	まゆ (眉)	rár ラル	rarú ラル
じょせいき (女性器)	kákka カッカ	kákka カッカ	まゆげ (眉毛)	ránnuma ランヌマ	ránnuma ランヌマ
しり (尻)	osór オソロ	osóro オソロ	みみ (耳)	kisár キサラ	kisára キサラ
しんぞう (心臓)	sámpe サンペ	sámpe サンペ	むね (胸)	pénram ペンラム	pénramu ペンラム
じんぞう (腎臓)	kinóp キノブ	kinópi キノピ	め (目)	sík シク	síkí シキ
すいぞう (脾臓)	cúp チュブ	cupí チュピ	めだま (目玉)	síknum シクヌム	síknumi シクヌミ
せなか (背中)	setúr セトル	setúru セトル	もも (腿)	óm オム	omí オミ
せほね (背骨)	ikkew イッケウ ikkewpone イッケウポネ	ikkewe イッケウエ ikkewpone イッケウポネ	ゆび (手の指)	áskepet アシケベツ	áskepeci アシケベチ
だんせいき (男性器)	cí チ	ciyé チエ	ゆび (足の指)	urépet ウレベツ	urépeci ウレベチ
ちぶさ (乳房)	tóto トット	tóto トット	ろっこつ (肋骨)	út ウツ	uci ウチ
ちょう (腸) 大腸 小腸	túy トイ ruwétuy ルウエトイ ânetuy アネトイ	tuyé トイエ ruwétuye ルウエトイエ ânetuye アネトイエ	わきのした (脇の下)	yatúpok ヤトボク yatúypok ヤトイボク	yatúpoki ヤトボキ yatúypoki ヤトイボキ



今日の学習

1. 名詞の概念形と所属形の意味と用法

例えば「AのB」と表現する時、日本語ではAという言葉とBという言葉の間に「の」という言葉を用いるだけで済みます。ところが、アイヌ語ではそれに関して二通りの表現をします。Kampinuye 1 1の例文に ku=kor sisakpe「私の宝」という表現が出てきました。他動詞 kor を使って、直訳すると「私が持つ宝物」とすることで「AのB」を表現するものでした。今回はもう一つの、名詞の所属形を使った表現について学びます。

アイヌ語の名詞には「概念形」と「所属形」という二つの形があります。例えば「手」という言葉について、概念形は tek ですが、これは誰のものでもない抽象的な「手」という概念を表しています。それに対して現実に存在する「手」は誰かのもので所属形 teke が用いられます。これは「～の手」という意味です。多くは体の部位など何かの一部であるとか何かに属しているという意味あいで使われます。また所属形のない名詞もありますが、その場合には kor を使った表現がされます。

さて、この所属形を用いて「Aさんの手」という時には A teke となります。

2. 人称接辞所有格

人称接辞所有格は人称接辞主格と同じ形です。つまり、「私の手」という時の「私の」は、「私が」という主語と同形の人称接辞 ku= を用いて ku=teke となります。これも動詞の時と同じ様に teke だけだと「彼」、「彼女」、「それ」、「彼等」、「彼女等」、「それら」といった三人称の意味になりますので、「私」、「私達」といった一人称、「君」、「君達」といった「二人称」では、何度繰り返そうが、絶対省略してはいけません。日本語はそういう表現を嫌いますが、例えば「私は自分の手を見る」という時は ku=teke ku=nukar となりますので、充分注意して下さい。

3. 名詞の所属形の作り方

先に挙げた表を見れば明らかのように、概念形の語尾が母音ならばそのまま所属形になります。

sapa 「頭」 → ku=sapa 「私の頭」

但し単音節 (仮名文字 1 個分) の単語の中には

ci 「男性器」 → ku=ciye 「私の男性器」

ru 「足跡」 → ku=ruwe 「私の足跡」

と i で終わるものは語尾に ye を、 u で終わるものは語尾に we を付ける特殊なものがあります。

概念形の語尾が子音で終わっていれば a、i、u、e、o の何れかの母音を付けて作ります。この中で tuy 「腸」 → ku=tuye 「私の腸」

ikkew 「腰」 → ku=ikkewe 「私の腰」

の様に子音 y と w に終わるものは語尾に必ず e が付きますが、その他はそれぞれ覚えるしかありません。とはいえ子音で終わるものに付く母音で最も多いのは i ですので参考にしてください。

尚、 askepet 「指」の様に子音 t で終わるものに所属形の語尾 i が付く場合 askepeci の様に ティ ti ではなく チ ci となりますので注意して下さい。

4. 所属形とアクセントの移動

tek のように概念形が一音節の単語は、表に見られるように所属形となると、

ték テク → teké テケ

という具合にアクセントが一つ後ろに移動します。但し、Kampinuye 1 1 で学んだように人称接辞を付けるとアクセントが前に一つ移動しますので、

ték テク → teké テケ → ku=téke クテケ

と、アクセントが移動しないように見えます。



例文

1. A: Nekon e=iki ya?
ネーコン エイキヤ?
どうしたんだい?
B: Hai-yo! Arka!
ハイヨー! アーカー!
あーっ! 痛いー!
A: E=neoro arka?
エネオロアカ?
どこが痛い?
B: Ku=honihi arka! Ku=sapaha ka arka!
クホヒニ アーカー! クサパハカ アーカー!
お腹が痛いー! 頭も痛いー!
2. A: Nekonan okkayo e=eramasuy?
ネコナンオッカヨ エエラマスイ?
あんたはどんな男が好き?
B: Ikor poronno kor okkayo.
イコロポロンノコロオッカヨ。
お金が沢山ある男。
A: Kuani anakne ikor sak yakka ramat
kor kur ku=eramasuy wa.
クアニアナクネ イコロサクヤッカ ラマツコロクル クエラマスイワ。
私はお金がなくても賢い人がいいわ。



単語

アイヌ語		品詞	日本語
árka	アッカ	自動詞	痛い
erámasuy	エラマスイ	他動詞	～を好む
háí-yó	ハイヨー	間投詞	(痛くてあげる声) あーっ
ikí	イキ	自動詞	する
ikór	イコロ	名詞	お金
isám	イサム	自動詞	いない、ない
nékon	ネコン	副詞: 疑問詞	どう
nékonan	ネコナン	連体詞: 疑問詞	どのような
neór	ネオロ	場所名詞	どこ (所属形) neóro ネオロ
ramát	ラマツ	名詞	魂 (所属形) ramáci ラマチ
sák	サク	他動詞	～を持たない
wa	ワ	終助詞	～よ
yakka	ヤッカ	接続助詞	～(し)ても



今日の学習

1. 所属形の短形と長形

前回アイヌ語で「AのB」という時に「～のB」に当る名詞は所属形になる事を学びました。例文1に「私の腹」や「私の頭」という言葉が出てきます。前回学んだ事からすれば ku=honi、ku=sapa となりそうですが、ここでは ku=honihi、ku=sapaha という形が出てきます。実は所属形には二つの形があるのです。前回学んだ形、つまり honi、sapa などの形を「短形」と呼びます。それに対しては honihi、sapaha はそれより長い事から「長形」と呼びます。

長形の作り方はとても簡単で honi の様に語尾の母音が i なら h を挟んでもう一度同じ母音を繰り返す、つまり honi + hi の形にするだけです。前回母音で終わる単語は変化しませんでした。長形にするにはそのまま今の要領で、短形が sapa ですから sapa + ha の形にするだけです。

尚、短形と長形の間には口調を整える以外、意味の違いはないと考えられ、音節数が少ない言葉により多く長形の使用が見られます。今後単語を紹介する際、例文に出てきた時を除き、所属形は短形のみを記します。

2. 動詞による名詞の概念形と所属形の使い分け

日本語で「～がある」、「～がない」と訳されるアイヌ語の動詞には次のようなものがあります。

① an (複数形 okay) 「いる、ある」 ⇔ isam 「いない、ない」

これらは自動詞で、文字通りの意味ですが、その他に

② kor 「～を持つ」 ⇔ sak 「～を持たない」

これらは他動詞ですが ikor ku=kor 「私はお金がある」とか ikor ku=sak 「私はお金がない」と訳されたりするわけです。

さて、これらの動詞を使って作文する場合気をつけねばならぬ事があります。例文2に ramat kor kur という言葉がありますが、この ramat は概念形で、所属形は ramáci です。このように他動詞の kor や sak を使って「ある」とか「ない」という場合目的語の名詞は概念形で良いのです。それに対して自動詞の an や isam を使う場合に所属形のある名詞は所属形になります。

「歯」という単語で見ましょう。概念形は nimak、所属形は nimaki でした。これで「私には歯がある」と言った場合、アン an を使えば、

Ku=nimaki an. に対して、kor を使えば、

Nimak ku=kor. となるわけです。

メモ

名詞の概念形と所属形 (3)



例文

- A: Ku = sapo, nekon e = iki ya?
クサポー、ネーコンエイキヤー?
 姉さん、調子はどうですか?
- B: Kesto an kor ku = montapi wa.
ケットアンコロ クモンタピワ。
 毎日忙しいよ。
 E = saha totekno an ya?
エサハ トーテッノアナー?
 お前の姉さんは元気にしてるかい?

- A: Naun siyeye wa hotke kane an.
ナウンシイエイエワ ホッケカネアン。
 最近病んで伏せています。
- B: Oyya, inunukaski!
オーイヤ、イーヌヌカシキー!
 何とまあ、お気の毒に!



単語

アイヌ語	品詞	日本語
hótke	ホッケ	自動詞 横になる、伏せる
inúnukaski	イヌヌカシキ	間投詞 気の毒に、可哀想に
kane	カネ	接続助詞 ~ (し) ながら
késto	ケット	場所名詞 毎日
kor	コロ	接続助詞 ~ (する) と
móntapi	モンタピ	自動詞 忙しい
náun	ナウン	副詞 最近
óyya	オーイヤ	間投詞 (不幸な事態に驚きあげる声)
siyéye	シイエイエ	自動詞 病気になる



今日の学習

1. 親族名称の所有表現について

親族関係の所有表現には所属形のみを使うもの、kor のみを使うもの、両方を使うものの3種類があります。これは方言によっても違うようです。以下に石狩方言の主なものを分類しておきますので、大変ですが覚えて下さい。

① 所属形のみを用いるもの

概念形		所属形		日本語
ák	アッ	akí	アキ	弟
hokú	ホク	hokú	ホク	夫
káрку	カルク	káрку	カルク	甥
kéwsut	ケウスツ	kéwsutu	ケウスト°	伯父、叔父 (旭川方言では特に父の兄を指す事もあると言う)
kók	コッ	kokó	ココ	(天塩方言) 婿
kóknegur	コクネクル	kókneguri	コクネクリ	婿
kósmat	コシマツ	kósmaci	コシマチ	嫁
maták	マタク	matáki	マタキ	(姉から見た) 妹
matáрку	マツカルク	matáрку	マツカルク	姪
matnepo	マツネポ	matnepo	マツネポ	娘
míppo	ミッポ	míppo	ミッポ	孫 > mítpo
oná	オナ	oná	オナ	父上、お父様 (丁寧な言葉で、他人の父親の事を言う時、あらたまった場で自分の父親を言う時に使う)
pó	ポ	pó	ポ	①息子② (性別関係なく) 子
sá	サ	sá sáha/sápo	サハ/サポ	姉 (今日の学習2を見よ)
sánmippo	サンミッポ	sánmippo	サンミッポ	曾孫
sánnippo	サンニッポ	sánnippo	サンニッポ	曾孫
unú	ウヌ	unú	ウヌ	母上、お母様 (丁寧な言葉で、他人の母親の事を言う時、あらたまった場で自分の母親を言う時に使う)
yúp	ユブ	yúpi/yúpo	ユピ/ユポ	兄 (今日の学習2を見よ)

② kor のみを使うもの

概念形	日本語
acápo	アチャポ 伯父、叔父 (旭川方言では特に母の兄弟を指す事もあると言う)
ékasi	エカシ 祖父
ekátci	エカッチ ①男の子② (性別関係なく) 子供
hámpe	ハンペ 父、父さん (日常的に使われる言葉)
húci	フチ 祖母
kátkemat	カッケマツ 奥様 (丁寧な言葉として自分の妻にも使う)
máктаekasi	マクタエカシ ①曾祖父②男系の先祖
máktahuci	マクタフチ ②曾祖母②女系の先祖
matnekaci	マツネカチ 娘
menóko	メノコ 妻
ókkayoekaci	オッカヨエカチ 息子
tótto	トット 母、母さん (日常的に使われる言葉)
unárpe	ウナラベ 伯母、叔母

③ 所属形と kor の両方を使うもの

概念形		所属形		日本語
mat	マツ	maci	マチ	妻。kor と共に使う場合、石狩方言では kor maci、kor macihi と必ず所属形
turés	ト°レシ	turési	ト°レシ	(兄から見た) 妹

以上の他「夫」については「Aの夫」A kor kur、「私の夫」ku=kor kur という表現がある。

2. 兄と姉

「私の兄さん」、「私の姉さん」と言う時、文の中ではそれぞれ ku=yupi、ku=yupihí や ku=sa、ku=saha と表現しますが、例文にあるように呼びかけの時には ku=yupo や ku=sapo という形を使います。ただ石狩方言の中でも旭川方言では呼びかけ以外にも ku=yupo や ku=sapo の形を使ったと言い、更にはアイヌ語使用が縮小された今日では、往々にして先の ku=yupi や ku=saha という形が忘れられてさえます。

さて、この ku=yupo や ku=sapo は親族名称としてだけではなく、親しい年上の男性や女性に対してでも使われます。こういう習慣は日本語にもあると思いますが、反対に年下に対しては名前などで呼び、「弟」とか「妹」と呼びかける事はまずありません。それに対してアイヌ語では「私の弟」ku=aki、「私の妹」ku=kor tures、あるいは ku=mataki と表現します。妹は兄から見た場合と姉から見た場合で言葉が変わります。

 例文

1. A: Tane neyta e=an?
タネ ネイタエアン? 今どこに住んでるの?
 B: Cikapuni-kotan ta ku=an.
チカプニコタンタクアン。 近文に住んでる。
 Eani anak neyta e=an?
エアニアナ ヌ ネイタエアン? あんたはどこに住んでるの?
 A: Ohonno Sapporo ta ku=an.
オホンノサッポロタクアン。 随分前から札幌に住んでる。
2. A: Tane e=kor cise otta e=an ya?
タネ エコッチセオッタエアナ? 今家にいるかい?
 B: Ku=an korka tane ku=asin.
クアンコロカ タネクアシン。 いるけどもう出かける。
3. A: Esin te ta tampaku ku=ama……
エシン テタタンバククアマ…… さっきここに煙草を置いたんだけど……
 e=nukar ya?
エヌカラー? 見なかった?
 B: Taan ta an wa.
タアンタアンワ。 そこにあるよ。
 A: Neyta?
ネイタ? どこ?
 B: Taan supop oske ta an.
タアイスポポシケタアン。 その箱の中にある。

 単語

アイヌ語	品詞	日本語
amá	アマ	他動詞 ～を置く
Cikápuni	チカプニ	名詞 (地名) 近文
ésin	エシン	副詞 さつき
kotán	コタン	場所名詞 村、町、国、世界、住居、集落 (所属形) kotánu コタヌ
néyta	ネイタ	副詞：疑問詞 どこ
ohónno	オホンノ	副詞 長い間
óske	オシケ	位置名詞 ～の中
ótta	オッタ	位置名詞+後置詞 今日の学習を見よ
Sápporo	サッポロ	名詞 (地名) 札幌
supóp	スポ	名詞 箱

アイヌ語	品詞	日本語
ta	タ	後置詞 ～に、～で
taán	タアン	代名詞 そこ
támpaku	タンパク	名詞 煙草
té	テ	代名詞 ここ

 今日の学習

1. 後置詞

日本語では「私はここに煙草を置いた」のように「は」「に」「を」といった言葉を用いて文の中での単語の意味役割を示します。この日本語をアイヌ語にすると例文3のように te ta tampaku ku=ama となります。「に」に当たる言葉として ta が日本語と同じように用いられていますが、このような言葉を「後置詞」と呼びます(注)。但し先のアイヌ語文には「は」や「を」に当たる言葉はありません。このように日本語とアイヌ語が必ずしも対応するわけではないので注意して下さい。
 (注) 国文法では「格助詞」と呼び、アイヌ語でも多くの人がそのままこの文法用語を用いています。

2. otta について

例文2に Tane e=kor cise otta e=an ya? とあります。この otta も先に学んだ ta とほぼ同じ意味で用いられます。実はこの otta は、or と ta という二つの単語で、or は「～の中」、「～の所」という意味の「位置名詞」と呼ばれる名詞の一種です。節を付けて一語一語ゆっくり発音される時など or ta が聞かれる事もありますが、通常の発音では t の前の r は発音の類似もあって t に同化され オッタ otta と発音されるのです。
 「or+後置詞」の形になっているものは基本的にどういう言葉の後でも用いる事ができます。それに対して ta という後置詞単独の形は「文法的な場所の概念」を持つ名詞の後にしか用いる事ができません。

3. 文法的な場所の概念

例えば cise「家」と kotan「村」という二つの単語を比較すると、「家に」と言う時 cise otta のように「or+後置詞」の形しか用いられないのに対し、「村に」と言う時には kotan otta と kotan ta のように「or+後置詞」の形と後置詞単独の形のどちらを用いても構いません。後者の kotan のような性質を「文法的な場所の概念」と呼びますが、それを持つものは以下の通りです。kotan はこのうち①の場所名詞に相当します。
 ① 場所名詞
 ② 場所の名詞
 ③ 位置名詞
 ③については後の課で詳しく学んでいきます。ここでは②に関連して二つだけ、「よく知られた地名は場所の名詞として扱われる」、「名詞の所属形は場所の名詞として扱われる」という事だけ述べておきます。

4. 発音の注意

例文3で taan supop oske がタアイスポポシケと発音されています。一つずつ単語を区切って発音すればタアン スポオ シケですが、普通の速さで発音すると色々変化します。スポシケは p と o が連音しています。タアイは n に s や y が続くと n が y に変化するという法則があるからです。

 例文

1. A: Neyne e=oman?
ネイネエオマン?
 どこへ行くの?
 B: Aw ta an kotan ene ku=oman.
アウタアンコタネネクオマン。
 隣村へ行く。
 Eani anakne neyne e=oman?
エアニアナクネ ネイネエオマン?
 あんたはどこへ行くの?
 A: Esikarunte kor cise ekota ku=oman.
エシカルンテコッチセエコタ クオマン。
 エシカルンテちゃんの家へ行く。
2. A: Neywa e=ek?
ネイワエエク?
 あんたどこから来たの?
 B: Asankar wa ku=ek.
アサンカラワクエク。
 旭川から来ました。
3. A: Nekon ku=iki wa neani ta ku=sirepa?
ネコンクイキワ ネアニタクシレパ?
 どうやったら私はそこにたどり着く?
 B: Maciya orpeka e=omanan yak pirka.
マチヤオロペカ エオマナナクピリカ
 街中お前が歩き回ればいい。
 A: Paw! E=etarkaitak yak wen na.
パーウ! エエタラカイトクヤクウェンナ。
 もう! いい加減な事を言ったらだめだよ。

 単語

アイヌ語	品詞	日本語
Asankar	アサンカラ	名詞 (地名) 旭川
áw	アウ	場所名詞 隣
ekóta	エコタ	後置副詞 ~へ
ene	エネ	後置詞 ~へ
etarkaitak	エタラカイトク	自動詞 出鱈目を言う
maciya	マチヤ	名詞 町

アイヌ語	品詞	日本語
na	ナ	終助詞 (念を押しして) ~よ
néani	ネアニ	代名詞 (一度話題になったりして話し相手を知っている) そこ、あそこ
néyne	ネイネ	副詞: 疑問詞 どこへ
néywa	ネイワ	副詞: 疑問詞 どこから
peka	ペカ	後置詞 ~じゅう、~に沿って
sirépa	シレパ	自動詞 到着する
wa	ワ	後置詞 ~から
wén	ウェン	自動詞 悪い、だめ
yak	ヤク	接続助詞 ~(し)たら

 今日の学習

1. 後置詞と後置副詞

日本語の「て」「に」「を」「は」に当る言葉として後置詞が用いられる事を前回学びました。今回の例文では ene、wa、peka がそれに当たります。それと共に ekota という後置副詞も用いられています。これはアイヌ語で日本語の「て」「に」「を」「は」に当る言葉の全てが後置詞という品詞に当たらない事を示しています。後置詞と後置副詞の違いは、

- ① 「文法的な場所の概念」を持たぬ名詞の後に用いられる場合、後置詞は
 Toan cise orwa ku=ek. あの家から私は来た。
 のように必ず「or+後置詞」の形にしなければならないのが、後置副詞では
 Toan cise ekota ku=oman. あの家へ私は行く。
 のように普通は位置名詞 or を使いません。
- ② 後置詞は単独で用いる事ができないのに対し、後置副詞は
 Cise as wa an. Ekota ku=oman. 家が建っている。そこへ私は行く。
 のように単独で使う事ができます。
 ただし後置詞でも or と共になら
 Orwa ku=ek. 「そこから来る。」
 のように言えます。

2. 接続助詞 yak と yakka

ヤク yak は「~(し)たら」という意味の仮定の接続助詞ですが、この言葉の後には「良い」とか「悪い」という価値判断の言葉が使われます。例文2にもある様に

- 文(動詞句) + yak pirka 「~したら良い」
- 文(動詞句) + yak wen 「~したらだめ」

これで色々な提案、助言ができます。また疑問文にすれば「~したらいいですか?」、「~したらだめですか?」とたずねられます。

- またKampinuye21で学んだ yakka 「~(し)ても」を使えば、
 - 文(動詞句) + yakka pirka 「~しても良い」
 - 文(動詞句) + yakka wen 「~してもだめ」
- と許可や禁止ができます。

3. 発音の注意

例文3で e=omanan yak がエオマナナクと発音されています。Kampinuye24の今日の学習4で、n に s や y が続くと n が y に変化すると学びました。その法則に従えば、エオマナイヤクとなりそうなものですが、石狩方言ではこの単語の連続ではそうならず、Kampinuye12の今日の学習3で学んだ要領で n に続く y が落ちています。同じ現象はこれまでに an ya アナーで度々出てきました。このように石狩方言は音韻変化が激しく、またバリエーションに富んでいるため、慣れぬうちは単語を覚えても実際の流暢な発音を聞くと全く聞き取れず戸惑う事になります。

したい、したくないー助動詞(1)



例文

- A: Ha, ku=sinki! Ku=sini rusuy!
ハー、クシンキー！クシニルスイ！
 はー、疲れたー！休憩したい！

B: Ku=sini rusuy somo ki. Ku=kar kunip
 ku=okere rusuy.
クシニルスイソモキ。クカクニクオケレルスイ。
 休憩したくない。ノルマをこなしたい。
- A: Rataskep somo ku=e rusuy.
ラタシケツソモクエルスイ。
 山菜食べたくな〜い。

B: Ene e=ye yak wen na. Sikerpe ka an
 wa.
エネエエヤクウェンナ。シケレペカアヌワー。
 そんな事言ったらだめでしょ。シコロの実入りの煮物もあるよ。

A: Ku=kopan! Ku=e kopan! Ku=nukar ka
 rusuy ka somo ki!
クコーバン！クエコバン。クヌカカルスイカソモキ！
 絶対いや！絶対食べたくない！見たくもない！
- Ikaoykicise ekota ku=oman etoranne
 korka ku=kiumwen kor ku=kor totto
 ku=tura.
**イカオイキチセエコタ クオマンエトランネコロカ クキウムウェンコロ
 クコットットクトラ。**
 病院に行くのが嫌だったけれど、嫌々ながら母について行った。

メモ



単語

アイヌ語	品詞	日本語
é	エ	他動詞 ~を食べる
ené	エネ	副詞 このように、そのように、あのよう
etóranne	エトランネ	助動詞 ~ (する) のが嫌である
ikáoykicise	イカオイキチセ	名詞 病院
kiumwen	キウムウェン	他動詞 ~を嫌だと思う
kopán	コバン	他動詞/助動詞 ~を拒否する/~ (する) のを拒否する
kuníp	クニッ	形式名詞 ~ (す) べき事
mokór	モコロ	自動詞 眠る
okère	オケレ	他動詞 ~を終える
ratáskep	ラタシケツ	名詞 植物性の食糧、山菜、野菜
rusúy	ルスイ	助動詞 ~ (し) たい
sikérpe	シケレペ	名詞 シコロの実、あるいはそれを使った伝統的煮物
sini	シニ	自動詞 休む
sínki	シンキ	自動詞 疲れる
turá	トラ	他動詞 ~を連れる
yé	イエ	他動詞 ~を言う



今日の学習

1. 助動詞

助動詞は必要な人称接辞をとった動詞の後に人称接辞なしで使われます。また助動詞は必ず動詞と共に使われ、単独で使う事はできません。

例えば、例文1に ku=sini rusuy とありますが、この rusuy が助動詞です。sini という動詞(本動詞)に ku= 「私が」という人称接辞が付いているのに、助動詞 rusuy には付いていない事が分かるでしょう。また例文2に ku=nukar ka rusuy ka somo ki とありますが、本動詞と助動詞の間に置けるのはごく一部の副助詞だけで、それ以外は置く事ができません。現在助動詞とされるものの多くは例文2の kopan のように同形の他動詞がありますが、rusuy などはそれがありませんし、他動詞と助動詞ではニュアンスが違うので、例えば「それをしたい」とだけ言いたい時には、ku=ki rusuy 「私はそれをしたい」のように、「他動詞 ki の人称形+ rusuy」と表現します。

2. 欲求、拒否を表わす助動詞

これまで見たように、rusuy は「~ (し) たい」の意味を持つ助動詞です。そして「本動詞+ rusuy」で「~したい」と様々な欲求を表す事ができます。

それに対して「~したくない」と言いたい時には例文2にあるように「somo+本動詞+rusuy」か、例文1にあるように「本動詞+ somo ki」と表現します。似た表現ができるものに etoranne 「~ (する) のが嫌である」があります。形が似た言葉に toranne 「怠ける」という自動詞がありますが、意味は全然違いますので注意して下さい。また kopan は強い拒否を表し、「絶対~ (し) たくない」となります。

3. 発音の注意

例文2で sikerpe ka an wa の an wa がアヌワと発音されています。この音の連続は他の方言で amma アンマとなる事が多く、石狩方言でも砂沢クラさんの資料に現れますが、他の人は先に示したように n と w の間に弱く u を挿みます。

アイヌ語ラジオ講座収録テープ及びミニディスク(MD)の貸出しについて

1. 利用時間

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構:午前9時～午後5時(月～金)
アイヌ文化交流センター:午前10時～午後6時

2. 休業日

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構:土・日曜日、祝日、年末・年始(12月29日～1月3日)
アイヌ文化交流センター:月・日曜日、祝日の翌日、年末・年始(12月29日～1月3日)

3. 申込手続から受取

裏面の申込用紙を当公益財団またはアイヌ文化交流センター事務局に提出いただき、手続きが完了しましたら、収録テープ等をお送りします。

また、送料は利用者負担としておりますので、送料分の切手を同封いただくか、または料金着払いにてお送りします。なお、切手を同封される場合には料金を下記までお問い合わせください。

4. 期 間

申込みの日から14日以内に返却してください。

5. お問合せ先

(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7(5階)
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181
e-mail: aynu@frpac.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028
東京都中央区八重洲2丁目4番13号
アーバンスクエア八重洲(3階)
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155
e-mail: acc-tokyo@frpac.or.jp

アイヌ語ラジオ講座収録テープ・ミニディスク(MD)の貸出申込用紙

*申込番号					申込日	平成	年	月	日
*返却期日	平成	年	月	日	*返却日	平成	年	月	日
住所	〒				氏名				
年齢	才	性別	男・女	職業					
連絡先	電話:	FAX:							
	電子メール:								
希望教室	平成10年度	札幌	千歳	平取	旭川	種類	・カセットテープ ・ミニディスク(MD) ・コンパクトディスク(CD) ○で囲んでください。		
	平成11年度	白老	釧路	登別	静内				
	平成12年度	白糠	浦河	鶴川	帯広				
	平成13年度	白老①	白老②	登別①	登別②				
	平成14年度	白糠①	白糠②	鶴川①	鶴川②				
	平成15年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成16年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成17年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成18年度	様似①	様似②	様似③	様似④				
	平成19年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成20年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成21年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成22年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
	平成23年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成24年度	鶴川①	鶴川②	鶴川③	鶴川④				
	平成25年度	浦河①	浦河②	浦河③	浦河④				
	平成26年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
平成27年度	石狩①	石狩②							
希望教室を○で囲んでください。									
特記事項									

注1 *印の箇所は記入しないでください。 注2 団体による申込みの場合には、代表者の氏名、住所等を記入してください。

リスナーのみなさまへ

「アイヌ語ラジオ講座」をお聴きいただきありがとうございます。

この講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化講座として放送しています。この講座の必要性やあり方などを検討するにあたり、みなさまのご意見、ご感想などをお聞きするものです。下記の質問について、該当の番号を○で囲み、その他のご意見などをご記入の上、お送りください。

のりしろ (キトリ)

※キトリ線を切り取って、封筒にしてご郵送ください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

のりしろ (キトリ)

アイヌ語ラジオ講座アンケート

(年齢 才 男・女)

I この講座についてお尋ねします。

問1 この講座をなにで知りましたか。
①ラジオ ②新聞 ③ホームページ ④ポスター・チラシ ⑤アイヌ語教室 ⑥その他()

問2 この講座を何回くらい聴いていますか。
①月に1回 ②月に2～3回 ③毎週 ④その他()

問3 この講座をいつ・どのような方法で聴いていますか。
①日曜日の本放送 ②土曜日の再放送 ③放送を録音して ④ホームページ ⑤貸出しテープ・MD

問4 この講座の放送時間(15分間)について、どう思われますか。
①もっと短く(分位) ②このままで良い ③もっと長く(分位)

問5 この講座の内容について、どう思われますか。
ア)「アイヌ語の例文紹介」について
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()
イ)「アイヌ語の解説」について
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()
ウ)「アイヌ文化の紹介」について
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()

問6 テキストの内容について、どう思われますか。
①もっと易しく ②このままで良い ③もっと詳しく()

II これからの講座のあり方についてお尋ねします。

問7 この講座をラジオで放送することについて、どう思われますか。
①続けてほしい ②どちらとも言えない ③やめても良い

問8 現在の内容のほか、どのような話を聞きたいですか。
①アイヌ語を学びきっかけなどの体験談 ②アイヌ文化に関わる体験談 ③地域のアイヌ語・文化に関わる活動の紹介
④その他()

問9 「アイヌ文化の紹介」で取りあげてほしいテーマはありますか。
①ある a地名 b歴史 c歌・踊り d口承文芸 e儀礼 f工芸 gその他() ②ない

III その他のご意見があればお聞かせください。

のりしろ (キトリ)

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてお送りください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせ
てください。

(キリトリ)

(キリトリ)

料金受取人払郵便

札幌中央局
承認
340

差出有効期限
平成28年3月
31日まで
●切手不要

0608788

札幌市中央区北一条西七丁目プレスト1・7 5階

公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

アイヌ語ラジオ講座担当者 行



(キリトリ)

キ
リ
ト
リ
線

(キリトリ)

会員募集のお知らせ



『賛助会員』を募集しています。

国及び北海道からの財政的な支援をいただいておりますが、法律の趣旨を踏まえ多様な事業を展開していくために運営基盤の確立が重要であります。

このため、地元北海道はもとより、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご支援をいただくことが大切であると考えております。

つきましては、このような趣旨をご理解の上、賛助会員としてご入会くださいますようお願い申し上げます。

年会費

- 法人・団体／一口2万円
 - 個人／一口5千円
- ※各一口以上です。

賛助会費の用途

皆様からの会費は、アイヌ文化に関する書籍、写真、ビデオ等のライブラリーの整備など当公益財団の自主事業の充実のためにあてられます。

会員の特典

- 会員の皆様には、次のような特典があります。
- ・当公益財団が発行する刊行物等の無料配布

●寄付金税額控除について

当公益財団は、平成25年12月に国から「税額控除に係る証明書」の交付を受けておりますので、所得税を納付している場合、確定申告に必要書類を添付することで、所得税や住民税から一定額が控除されます。

平成27年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.2

発行年月 平成27年6月
編集・発行 公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構